



No.37  
～ありがとう～

2017.12.22 校長 渡邊あけみ

なぎさの四季



### ピラカンサ

生け垣や鉢植えとして栽培される。日本には明治時代に導入された。果実が美しく、特別な管理をしなくてもよく育つ。

### 12月の生活目標

- すみずみまで掃除をしよう
- 時間を意識して行動しよう

## 全校集会で・・・新巻鮭

昨年、3.11 プロジェクトで交流があった岩手県山田町立織笠小学校から新巻鮭が届きました。お手紙には、「応援してくださりありがとうございました。私たち5・6年生は、総合学習で新巻鮭を真心こめて作りました。これからもなかよくしていきましょう。」という手紙が添えられていました。

子どもたちに見せるとびっくりした顔、顔、顔・・・新巻とは、甘塩の鮭をわら縄で巻いたもので、もともとは、塩鮭の中で、塩分の少ないものを「新巻」と言うのだと知らせると、また、また、びっくり。

織笠小学校では、2年生のときに小さな稚魚を放流します。4年後、卵を産むために織笠川に帰ってくる鮭を6年生が新巻鮭に作って学習のまとめとするのだそうです。この学習を通して、魚のためにきれいな川や海の環境を守っていこうという気持ちを大切にしていると聞きました。

織笠小学校の皆さんは、1年以上も前の私たちの気持ちを受け取ってくれて、忘れず「ありがとう」の気持ちを届けてくれました。遠くからの贈り物にびっくりすると共にとても温かい気持ちになりました。子どもたちには、新巻鮭を見てもらい、帰り際には、校長室前の窓につるして触ったり匂いをかいだりする子どもたちでにぎわいました。

合わせて、「ありがとう」の気持ちや言葉の大切さについて右の詩を紹介して伝えました。

この詩には続きがあり、読むと、たくさんのありがとうの気持ちが伝わってきます。今までの私があるから今の私がいる「私ありがとう」が最後の一行です。

どんな時も、誰にでも、自分自身にも「ありがとう」という感謝の気持ちを持てることは素晴らしいこと。そして、「ありがとう」と心を込めて伝えると、相手の人も自分も心が温かくなるので、ぜひ、たくさんの「ありがとう」を伝えてほしい。自分の「ありがとう」の詩を作ってみるのもいいことだと話しました。わたしたちは、してもらおうことが当たり前になって「ありがとう」を忘れがち。

冬休みには、是非たくさんのありがとうを家族や親戚、お客様などに伝えられるといいですね。

皆様、お健やかによいお年をお迎えください。

### ありがとう

谷川俊太郎

空 ありがとう  
今日も私の上に来てくれて  
曇っていても分かるよ  
宇宙へと青くひろがっているのが

花 ありがとう  
今日も咲いていてくれて  
明日は散ってしまうかもしれない  
でも 匂いも色ももう私の一部

・・・<中略>・・・

私 ありがとう

あらまきざけ  
りっぱな新巻鮭



### なぎさ公園小学校のみなさんへ

応援してくださり、ありがとうございました。  
私たち5・6年生は、総合学習で新巻鮭を真心こめて作りました。これからも仲良くしていきましょう。



新巻鮭は、乾燥させて  
召し上がってください

2017年 12月  
山田町立織笠小学校5・6年一同より

